



総会でお会いしましょう

今年もがんばります



東京川西会々長  
森田 光雄  
(大塚)

三月も下旬になり、桜の季節の到来で、これから気温的にも過ごしやすい季節になります。花粉症の人にとっては私も含め後一か月は大変な日々が待っていると覚悟していただきます。

5月に総会を開催しますが、今期予定した行事の中で黒ベコバスツアーが中止になりましたが、新たにそば打ち体験を企画し成功裡に終了することができました。担当していただいた渡部理事に感謝申し上げます。さて、昭和62年に発足した東京川西会は今年38年目を迎えます。発足時の会員数は500名を超えていましたが、今は約四分の一となっています。会員の減少は今後の会運営等に支障をきたすことが想定され、会員の獲得が重要になってきます。お

知り合いの方で、川西町出身者に限らず興味のある方について情報があれば、ぜひ事務局の方に連絡をお願いします。

2月に山形放送が制作した「時給10円という現実」消えゆく農民」という番組が放映されました。ご覧になられた方もいらっしゃるかと思います。長井市で農業をやられている菅野芳秀さんが、コメ農家の年間収入から経費を差し引くと残りは1万

円、労働時間で割ると時給が10円になり、今後農業の担い手が数年でなくなってしまうという内容です。今、我々消費者は米を昨年の約2倍を超える金額で購入しています。政府は備蓄米の放出を決定しましたが、どれぐらいの金額に落ち着くのかわかりません。番組を見て次の世代があとを継げるような収入を確保することも重要で、政府の農業政策についてもっと危機感をもって取り組んでもらいたいと思います。

### 第三十九回定期総会と懇親会のご案内

陽春の候 会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、令和7年度の最初の行事として、第三十九回定期総会並びに懇親会を左記要領で開催いたします。気楽に楽しんで頂けるよう準備してまいりますので、多くの皆様に御出席頂きますようご案内申し上げます。

記

- ◆日時 二〇二五年五月一日(日) 午前十一時より
- ◆会場 主婦会館プラザエフ 〇三(三二六五)八一―
- ◆JR四ツ谷駅(麹町口) 徒歩一分・地下鉄四ツ谷駅徒歩三分
- ◆会費 男性八千五百円 女性七千五百円
- ◆お楽しみ抽選会、郷土の特産品の販売等
- 参加を希望される方は、同封の振込用紙にて、年会費二千元と併せて参加費を五月十日までにお振り込み頂きますようお願い致します。
- 参加されない方は、年会費のみのお振り込みをお願い致します。

アルカディアの里「東京川西会」会長 森田 光雄

### 埼玉地区主催のそば打ち体験教室を開催しました



加須市在住・理事  
渡部 隆夫  
(玉庭)

2月15日、埼玉地区の行事として埼玉県加須市内においてそば打ち体験教室を開催、参加者は少数でしたが2名の方が初めてのそば打ちに挑戦されました。その時のそば打ち奮闘状況を交えて、そば打ちの楽しさ等を報告させて頂きます。

今回使用したそば粉は茨城や栃木県で栽培されている常陸秋そばです。北海道では「きたわせそば」、福島では「会津のかおり」、長野では「信濃1号」等日本全国で多種のそばが栽培されており、川西町では「出羽かおり」と言うそばが栽培されているとのこと。今回2名の方に二八そばに挑戦して頂きました。二八そばとは、ソバ粉が8、つなぎ粉2の割合で打ったそばのことを言い、生蕎麦はそば粉10割で打ったそばのことです。ちなみに日本そば協会ではそば粉3割、つなぎ粉7割でも日本そばと言っています。最初の水回しという作業です。そば粉には「粗挽き粉」「更科粉」「微粉」といった粉がありますが、その粉によって水分の量が変わります。

木鉢にそば粉を入れ、水を加えますが、水は軟水が良く、喉越しの良いそばが出来ます。喉越しと言えば、見学をしている人はすでにアルコーンで喉を潤していました。水回しはそば打ちが一番重要な作業で、水回しが悪いと茹でた時に短いそばになってしまい、スプーンで食べる様なそばになってしまいます。そば粉にまんべんなく水分を含ませるよう混ぜているうちそば粉が小さな粒状になり、更に混ぜているとそば粉の塊になり捏ねの作業に入ります。捏ねが終わったら今度は延しになります。



今回は江戸打ちを体験するため、四角に延しましたが、山形や福島、長野県では丸延し（真丸に延す）という延しかたをするところもあります。延しの厚さはその地域によって

違います。山形では2.5ミリ、徳島県の祖谷地区では4ミリ、茨城県の金砂町では1.5ミリ、長野の戸隠では1.8ミリ等その地方によって太さが違います。二人とも初めてなので、四角の形が四国や九州の形になったり、生地が破れてしまうというハプニングもありましたが何とか延しの作業が終わりまりました。

延しが終わったら、最後の工程の切りになりました。そば打ち用の包丁は刃渡りが30センチの包丁を使い、切り方は、こま板に沿って切っていくのですが、福島県の檜枝岐村や喜多方地方などでは手をこま板のように使いそばを切っています。切り幅は麺の厚さに切ります。つまり四角径になるように切るのがベストなのですが、二人は初めてのそば切りで切り幅は不揃いでしたが、怪我等なく無事に切り終えました。

二人の打ったそばを茹で参加者で食べましたが、全員がやはり打たれて、茹でたてのそばは「美味しい」と絶賛の言葉があり、初めてそば打ちに挑戦した二人とも満足げに笑顔でそばを食べていました。また、延しの途中で切れた生地は幅広く切り茹で、醤油と山葵でそば刺しとして食べましたが、「初めて食べた、美味しいね。」と笑顔になり、最後に私が打ったそばを食べながら飲んで、食

べてそば談議に花を咲かせ満足しこれからもこの企画あればという話しでそば打ち体験教室は終了になりました。



**川西町の最新情報**

**▼東京川西会の担当課が変わりました**

役場の組織体制の見直しにより、3月31日をもって安全安心課、財政課、まちづくり課、産業振興課、農地林務課の5課が廃止され、4月1日より企画財政課、農林課、商工観光課の3課が新設されました。

この度の課の再編に伴い、東京川西会の担当は、これまでのまちづく

**四季折々のおもてなし**  
**川西町浴浴センター まどか**

〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松5095番地36  
TEL (0238) 42-2128 FAX (0238) 42-4100  
<http://www.k-madoka.co.jp/>

**川西ダリヤパークゴルフ場**

4コース 36ホール

り課地域交流グループから商工観光課観光交流係に変更となりました。今後ともよろしくお願いいたします。

▼やまがた里の暮らし推進機構は、4月1日より『川西町観光交流協会』となりました

2010年に設立し、交流の拡大と地域活性化を目指し活動してきた「やまがた里の暮らし推進機構」が、この度、さらに多くの皆様とのつながりを深めるため、川西町観光協会と統合し、新組織『川西町観光交流協会』として新たにスタートしました。

今後は、交流と観光を融合させ、さらに楽しんでいただけるよう進めてまいりますので、引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

- ・新組織名称…川西町観光交流協会
  - ・会長…本間 芳弘
  - ・新組織開始日…4月1日
  - ・事務局職員は新組織に移行します。事業内容、事務所、メールアドレス、電話番号の変更はありません。「山形かわにしファン倶楽部」は、4月1日以降も引き続きご利用いただけます。
- お問合せ…川西町観光交流協会  
0238 (54) 3006

▼「むくり鮎」が文化庁の100年フードに認定されました！

文化庁では、地域で世代を超えて受け継がれた食文化を「100年フード」として認定し、継承していく取り組みを推進しています。

この度、置賜の郷土料理として食され、現在も玉庭農産物加工センターで生産されている「むくり鮎」が、令和6年度の「伝統の100年フード部門」江戸時代から続く郷土の料理として認定されました。山形県内の郷土料理の中で同部門における認定は、山形芋煮、むきそば、笹巻に続いて4つ目となります。川西会のイベントや帰省の際にぜひお買い求めください。

○お問い合わせ…玉庭地区交流センター  
0238 (48) 2130



▼ダリア球根直売会

花の写真をしながらお気に入りのダリア球根をお選びください。球根は、購入後すぐに植え付けできるよう、芽を出した状態で販売します。

また、同会場で栽培講習会（両日とも10時～11時30分、参加無料）を行いますので、ダリア栽培初心者の方も「ここが分からない」という方もお気軽にご参加、ご質問ください。

・日時 5月10日(土)、11日(日)  
9時30分～16時

・場所 かわにし森のマルシェ駐車場  
○お問い合わせ…川西町観光交流協会  
0238 (54) 1515



**おきたま、うまっ!**  
山形おきたまの「うまっ」をお届けします!

「JA山形おきたま ふるさと宅配便」で検索!  
<http://furusato-okitama.jp/>  
**JA山形おきたま**

〒999-0121山形県東置賜郡川西町大字上小松978-1  
(代表) TEL 0238-46-3111/FAX 0238-46-3335

▼ヒメサユリの咲く丘を歩く

限られた地域でしか見ることができない希少な花『ヒメサユリ』。本町では、下小松古墳群や玉庭の里山に数多く自生しています。花の盛りを迎える6月14日(土)には、羽前小松駅集合解散のウォーキングイベント『ひめさゆりウォーク』が開催され、歴史的な小松の街並みやさわやかな田園地帯、ヒメサユリ咲く古



墳群など約10キロを歩きます。関東からの日帰りの参加も可能です。

・期日 6月14日(土)

11時開会 16時解散

・コース 羽前小松駅↓下小松古墳群↓長堀堰↓諏訪神社↓羽前小松駅

・参加料 無料

○お問合せ：町商工観光課

0238 (42) 6668

地域の家族

会員の広場



世田谷区在住  
小泉 珠子  
(東沢)

皆さんこんにちは。東沢出身の小泉珠子と申します。旧姓は佐々木、父も母も代々東沢の農家の生まれ育ちですので、私は生粋の東沢っ子と自負しております。81歳です。

高校を卒業して上京し、二年後に縁あって世田谷のこの地に昔から暮らす小泉家の次男である夫と結婚。実家がすぐ側なので頻繁に行き来ができ、母や姉妹からこの地の習慣や歴史、また人々の交わり等を教えて頂く中で、この土地の人になりきろうと徐々に思うようになっていきました。

長女が二年生の時、クラスでいじめ問題が表に出てきました。いじめっ子の母といじめられている子の母親達の話の聞いているうちに、母親同士が仲良くなればいじめは無くなるに違いないと確信し、月一回我家に集まって手芸やお喋り等で親交を深める「何でも成功させる会」をつくりました。あの当時は内職している人が多く出席率が良く楽しい会が数年続きました。いじめはどこかへ

すぐ飛んで行きました。

そうだ、この考えと仕組みを地域に展開したら地域はもっと仲良くなれる、地域は家族だ、とまた確信し地域の子ども250人から成る子ども会を創ったのです。ところが活動費がありません。すぐ農家からリヤカーを借りて子ども達と廃品回収を始めました。どんどん人と物が集まって子ども達も楽しそう。二年後には地域全員参加の廃品回収に組織化されました。いい時代でした。

創立から50年続く子ども会は今も健在です。あの時の子ども達は今みな50代、60代です。

私が申し上げたいことは、「地域は家族」と教えてくれたのは他ならぬふるさとなのです。子どもの頃の日々の生活の中で教えていただいた宝です。これをこの土地で今も実践しています。いつ起こるか分からない大災害を乗り越えるために絶対に必要なもの、それは人と人とのつながりと今まで以上の強い信頼関係です。

そのために「地域は家族」でなければならぬのです。自分の考える理想の家族を地域の人々と力を合わせて地域の中に創る、これが私のふるさと東沢が私に教えて下さったことです。東沢、ありがとう。



第2号議案		令和6年度一般会計決算報告		
[収入の部]		令和6年4月1日～令和7年3月31日		
科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
前年度繰越金	516,134	516,134	0	
年会費	220,000	206,000	-14,000	@2,000*103人
助成金	81,000	81,000	0	川西町
広 告	50,000	41,000	-9,000	会報広告掲載料
定期総会	600,000	476,000	-124,000	出席者58名
黒ベコツアー	850,000	0	-850,000	中止
芋煮会	750,000	462,750	-287,250	参加者69名
研修・忘年会	240,000	162,000	-78,000	参加者27名
寄附金	0	10,000	10,000	1名
雑収入	5	58	53	預金利息
	3,307,139	1,954,942	-1,352,197	
[支出の部]				
科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
定期総会	600,000	450,121	-149,879	会場費、懇親会
黒ベコツアー	850,000	0	-850,000	バス、宿泊代他
芋煮会	750,000	496,481	-253,519	材料費、会場費他
研修・忘年会	240,000	174,000	-66,000	研修会、懇親会
会議費	100,000	127,020	27,020	役員会、正副会長会
会報発行費	130,000	106,837	-23,163	会報印刷代
通信費	130,000	94,109	-35,891	電話、切手、ハガキ他
印刷費	30,000	6,144	-23,856	封筒印刷代他
消耗備品費	5,000	23,630	18,630	文具他
振込手数料	22,000	19,576	-2,424	会費振込手数料負担金
交流費	60,000	52,000	-8,000	友好団体総会出席他
予備費	390,139	0	-390,139	
次期繰越金	0	405,024	405,024	
合計金額	3,307,139	1,954,942	-1,352,197	
次期繰越金 405,024円の内訳 1 現金 54,527円 2 郵便貯金 350,497円				
第3号議案		会 計 監 査 報 告		
令和6年度について、各帳簿・関係書類を監査した結果、適正に処理されていると認めましたので報告いたします。				
令和7年4月5日				
監事 高橋 宮雄 				
監事 高橋 雅彦 				

<b>第5号議案</b>	<b>令和7年度事業計画（案）</b>		
	令和7年4月 1日 ~ 令和8年3月31日		
年 月 日	項 目		備 考
令和7年 4月15日	会報第98号発行		
令和7年 5月18日	第39回定期総会・懇親会		主婦会館プラザエフ
令和7年7月6日～7日	神奈川地区行事		伊豆下田温泉
令和7年 8月11日	川西夏祭り参加		川西町役場
令和6年 9月15日	会報第99号発行		
令和7年10月18日	黒べこまつり		まどか
令和7年10月19日	川西町創立70周年記念式典		川西町役場
令和7年10月25日	いも煮会準備・町との懇親会		あきる野市
令和7年10月26日	いも煮会		あきる野市
令和7年11月 2日	東京玉庭会総会役員参加		主婦会館プラザエフ
令和7年12月 6日	第56回研修会・忘年会		港区新橋
令和8年 1月15日	会報第100号記念誌発行		
令和8年 2月21日	埼玉地区行事	蕎麦打ち体験会	埼玉県加須市

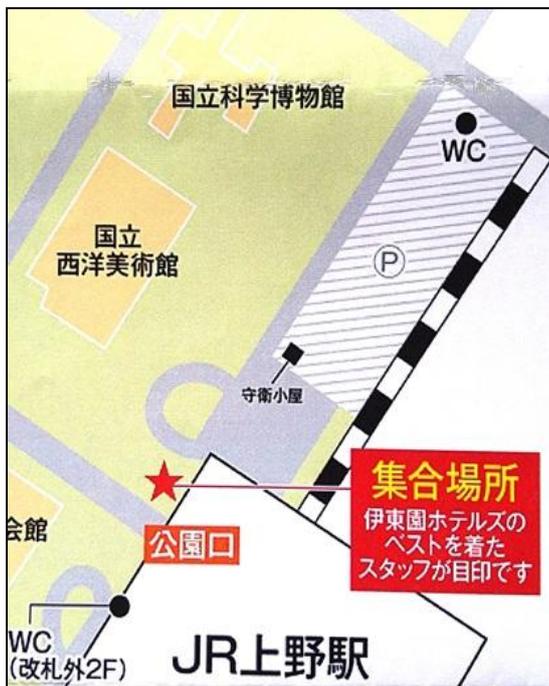
※ 上記の外、役員会5回、正副会長監事会2回、友好団体総会への代表参加3回を予定しています。

<b>第6号議案</b>	<b>令和7年度一般会計予算(案)</b>			
	令和7年4月1日～令和8年3月31日			
<b>[収入の部]</b>				
科 目	本 年	前年実績	増 減	摘 要
前年度繰越金	405,024	516,134	-111,110	前年実績:特別会計からの繰入れ含む
年会費	210,000	206,000	4,000	@2,000*105会員
助成金	81,000	81,000	0	川西町
広 告	45,000	41,000	4,000	会報広告掲載料
総 会	500,000	476,000	24,000	出席者60名
黒べこ	0	0	0	
芋煮会	550,000	462,750	87,250	参加者80名
研修・忘年会	180,000	162,000	18,000	参加者30名
寄附金	0	10,000	-10,000	
雑収入	60	58	2	預金利息
合計金額	1,971,084	1,954,942	16,142	
<b>[支出の部]</b>				
科 目	本 年	前年実績	増 減	摘 要
総会費	500,000	450,121	49,879	会場費、懇親会
芋煮会	550,000	496,481	53,519	材料費、会場費他
研修・忘年会	180,000	174,000	6,000	研修会・懇親会費用
会議費	120,000	127,020	-7,020	役員会、正副会長会
会報発行費	75,000	106,837	-31,837	印刷代
通信費	100,000	94,109	5,891	電話、切手、ハガキ他
印刷費	5,000	6,144	-1,144	各種印刷代
消耗備品費	5,000	23,630	-18,630	文具、コピー代他
振込手数料	20,000	19,576	424	会費振込手数料負担金
交流費	110,000	52,000	58,000	川西夏祭り、友誼団体総会出席式典交通費補助
予備費	306,084	0	306,084	
次期繰越金		405,024	-405,024	
合計金額	1,971,084	1,954,942	16,142	

### 神奈川地区行事のご案内 「盛夏の旅」参加者募集

昨年はコロナ後久しぶりに神奈川地区行事が開催出来て、楽しい旅行でした。今年も皆さんのご協力を得ながら開催して参りたいと存じます。お住まいの都県にはこだわりませんので、ご家族、ご友人お誘い合わせてのご参加をお待ちしております。

**行き先**…伊豆下田温泉  
「下田伊東園ホテルはな岬」  
TEL 0558・22・3111  
開国ロマンの港町を散策しませんか。夕食はバイキングでの飲み放題、一か所に予約席を確保して、楽しく過ごしたいと思



います。  
期日…令和7年7月6日～7日  
参加費…お一人 14,000円  
(宿泊、往復バス代込)

募集人員…先着20名

申込締切…6月26日(木)

キャンセル料…6月27日…無料

集合場所…JR上野駅公園口

8時30分集合完了 45分出発

(伊東園ホテルズのベストを着たスタッフが目印です。自分の名前をお伝え下さい。)

**お申込み・お問い合わせ**

神奈川地区長 名取 清雄

電話、ファックスとも

044・922・4842

当日携帯電話 090-2758-8351

### 町の人事異動

東京川西会のご担当に人事異動がありました。これまでのご担当の方ならぬご協力に感謝申し上げます。新任の皆様には、どうぞ宜しくお願いいたします。

### 前ご担当

まちづくり課長 大友勝治様

(農林課長へ)

同課地域交流主幹 梅津郭文様

(税務会計課課長補佐へ)

同課地域交流主査 須貝真奈美様

(健康子育て課医療係長へ)

### 新ご担当

商工観光課長 安部博之様

同課課長補佐 小形崇洋様

同課主任 嵐田 匠様

同課観光交流係長 高橋和久様

### 編集後記

ペリーの黒船再来か、一国主義が世界の歯車を逆回転。連帯と協調こそ平和・発展の礎。

東京川西会会報 No.九十八号

発行「アルカディアの里」東京川西会

発行責任者 会長 森 田 光雄

編集者 事務局長 鈴木 茂

〒362-0064

埼玉県上尾市小敷谷一〇五八・七一

TEL・FAX 048-725-3249

携帯 TEL 090-4952-3397

かわにしの良いものを集めた「かわいい」  
かわにし 森のマルシェ 野菜・くだもの・手芸品  
レストラン

かわにし森のマルシェ

山形県東置賜郡川西町中小松2534  
TEL 0238-42-6664  
営業時間 9:30~18:00  
定休日 第4水曜

もち御膳もやっています

～ ようこそ、ダリヤの里かわにしへ ～

川西町観光交流協会

〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松1624番地6  
TEL(0238)54-1515 FAX(0238)54-1516